

# 第245回生存圏シンポジウム 生存圏データベース(材鑑調査室) 全国共同利用研究報告会



日時 2014年2月17日(月)

場所 京大生存圏研究所 木質ホール 3階 大会議室  
入場無料

14:00 挨拶

京都大学 杉山淳司

14:05~15:05 成果報告会1(各15分:発表12分/質疑3分)

関西北陸地域における木質文化財の樹種識別調査

京都大学 田鶴寿弥子

文化財用材の材質評価:文化財と博物館資料と標準材鑑

京都大学 横山操

日本産木材標本採集実習

森林総合研究所 能城修一

Wood identification and study of ancient temple buildings,  
sculptures and wooden remains

メヒティル メルツ

(休憩15分)

15:20~16:35 成果報告会2(各15分:発表12分/質疑3分)

遺跡出土メシマコブの成分組成

京都大学 遠藤利恵

ケヤキ材の経年による材質変化

名古屋大学 松尾美幸

日本古来の天然繊維

京都大学 反町 始

遺跡出土木製品データベースの拡充

—北白川追分町遺跡出土材加工痕跡の比較研究を通して—

京都大学 村上由美子

伐採後長期間経過した木材中に残存するDNAの変化

森林総合研究所 安部 久



問い合わせ先

〒611-0011 宇治市五ヶ庄

京大生存圏研究所 バイオマス形態情報分野

mail: lbmi-sympo@rish.kyoto-u.ac.jp

電話: 0774-38-3634 FAX: 0774-38-3635